



水源地等の清掃作業を実施

■ 6月1日～7日は水道週間でした。2日には水の大切さを再確認し、河川や森林の環境を守る取り組みとして、水道工事業協会と水道課が深浦水源地の清掃作業を行いました。



桜山野球スポーツ少年団九州大会へ出場

■ 5月28日、桜山野球スポーツ少年団が市長を訪問し、7月25日から長崎県諫早市で開催される九州大会に向けての意気込みを語りました。



枕崎卓球クラブ大会の成績を報告

■ 6月6日、枕崎卓球クラブが市長を訪問し、直近の大会で優秀な成績を収めたことや、今後出場する全国大会および九州大会に向けての意気込みを語りました。



こどもカツオマイスター検定を開催

■ 枕崎お魚センター等で、第13回枕崎こどもカツオマイスター検定が開催されました。今年度から学校ごとの開催となり、6月19日は、別府小学校の5年生24名が挑戦しました。



誰でも楽しめるニュースポーツを体験 ～ニュースポーツ体験会

5月31日、総合体育館で、ニュースポーツ体験会が行われました。ニュースポーツとは、競い合うよりも体を動かして楽しむことを目的とした、子どもから高齢者まで誰でも簡単に楽しめるスポーツのことです。体験会当日は、ポッチャ、カローリング、モルック、スポーツウェルネス吹き矢の4種目が体験でき、地域の子どもから大人まで笑顔で楽しみました。



6年ぶりの小学生力士の取組に大声援 ～第33回黒潮すもう大会

黒潮すもう大会が6月14日、駒場公園相撲場で行われ、市内各小学校から3年生以上の代表児童45名が参加しました。

今回は令和元年度以来6年ぶりの開催となりました。子どもたちは、相撲教室で学んだ礼儀作法で堂々と土俵に登場し、熱戦を展開。好取組の連続に、観客席からは大声援が沸き起こりました。団体戦は別府小学校が優勝。優勝した別府小学校には、本市出身で大相撲立行司第36代木村庄之助の山崎敏廣さんが寄贈した軍配のレプリカと盾が贈られました。

団体戦の順位および個人戦の優勝は次のとおりです(敬省略)。

【団体】1位 別府小学校、2位 桜山小学校、3位 枕崎小学校、立神小学校

【個人】3年男子＝加茂隆之介(立神小)、4年女子＝大工園礼(枕崎小)、4年男子＝藤田正毅(別府小)、5年女子＝前田道花(桜山小)、5年男子＝日渡陽太(桜山小)、6年男子＝山崎成竜(桜山小)



小学校跡地に地域住民の笑顔広がる ～GMフォーエバー2周年記念「金山フェス」

5月31日、金山小学校跡地で金山フェスが行われました。このイベントは施設の利活用事業者であり、市と「地域に根差したICT拠点によるまちづくりに関するパートナーシップ協定」を締結している株式会社フォーエバーの主催で開催され、地域住民をはじめ、枕崎市内外から1,000人を超える来場者で賑わいました。

校舎内ではドローン釣り体験やeスポーツ大会、グラウンドではマルシェやキッチンカーが並び、ご当地ヒーローの薩摩剣士隼人もゲストとして登場しました。



光り輝け! 枕高文化祭! ～創立100周年記念文化祭

枕崎高校は、今年で創立100周年を迎えます。11月の記念式典に先駆けて、6月7日、枕崎高校創立100周年記念文化祭が開催されました。

ステージでは、部活動や同好会、個人有志などによる発表が行われ、会場は生徒などの歓声で盛り上がりました。校舎内では、枕崎高校100年間の歴史を生徒が1年ごとにまとめた「100周年だyo! ～100周年歴史探検～」などの展示が行われ、保護者や卒業生などが多く来場し、発表や展示などそれぞれの出し物を楽しみながら過ごしていました。



投稿 渋谷・鹿児島おはら祭に参加 ～投稿者:中村直子(関東枕崎会)

第28回渋谷・鹿児島おはら祭が5月18日、渋谷で開催され、62の踊り連、約2,550人の踊り手が渋谷の目抜き通りを埋めつくして、華やかな衣装のパレードで、街が鹿児島一色となりました。

関東枕崎会は、23回目の出場で、地元枕崎から応援に駆け付けてくれた6名を含め、31名で参加しました。沿道の観客の方から「キバレ枕崎連」と気合いの入る声援を頂いたり、東京OHARAの曲では皆で「枕崎、かつおぶし」と合いの手を入れて踊ったりと地元枕崎を感じながら、渋谷おはら祭を楽しみました。

その後の懇親会では枕崎からのメンバーも全員参加し、枕崎と関東との絆を一層深めることができました。